

水海道第一高等学校・附属中学校の学校概要について

対象校	水海道第一高等学校（常総市水海道亀岡町 2543）		学期制	2 学期制
形態等	1 形態 併設型中高一貫教育校	2 学科等	併設型中学校 1 学年 1 学級（40 人） 併設型高等学校 普通科・単位制 6 学級	令和4年4月開校
ねらい	<p>《生徒一人一人の夢や希望をかなえる学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長</li> <li>○ 探究活動を通して国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成</li> <li>○ 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中等教育の多様化を推進</li> </ul> <p>《見通しをもって粘り強く取り組む力を身に付けるとともに、豊かな人間性を育み、地域や世界で活躍する人財を育成する学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ カリキュラム・マネジメントに努め、学校教育活動全体で教科等横断的な学習や個に応じた学習、課題解決型学習を推進</li> <li>○ グローバル社会に対応できる「課題を発見する力」、「発見した課題を分析し、探究する力」、「解決に向け、試行錯誤しながら実行できる力」等を育成</li> </ul>			
主な内容	<p>1 地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開</p> <p>(1) 亀陵チャレンジプロジェクト</p>			
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 亀陵探究プロジェクトⅠ（総合的な学習の時間等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究ナビ〈1年〉（探究学習の基礎となる技法の学習等）</li> <li>・地域フィールドワーク（地域課題に基づく探究学習） テーマ例：鬼怒川・小貝川のもたらしたものと地域の発展と水害をひもとく～ 連携先：県自然博物館ミュージアムパーク、常総市及び市内小中学校（防災教育等）</li> </ul> </li> <li>○ 探究実践プログラムⅠ <ul style="list-style-type: none"> <li>・クロスカルチャー・ラーニング 国内語学研修〈2年〉（英語力の向上と異文化学習等） 伝統文化体験・外国人旅行者との交流・平和学習等〈3年〉〔西日本方面〕</li> <li>・探究学習成果発表会【中学・高校】…ポスターセッション等</li> </ul> </li> </ul>	高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 亀陵探究プロジェクトⅡ（総合的な探究の時間等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・亀陵ゼミ（分野に応じた一人一人のテーマに基づく探究活動） 分野例：地域課題、国際、科学、社会等</li> <li>・大学や行政機関等とのワークショップ〈1年〉</li> </ul> </li> <li>○ 探究実践プログラムⅡ <ul style="list-style-type: none"> <li>・クロスカルチャー・コミュニケーション 県内国際交流団体との異文化交流等 セブ島語学研修〈1・2年希望者〉（英語によるプレゼンテーション等）</li> <li>・国内フィールドスタディ〈2年〉（大学生等との意見交換等）</li> </ul> </li> </ul>
	<p>(2) 輝け！私たちの未来「探究プロジェクト」（別紙）：1 学年 1 学級の併設型中学校 7 校が連携し、遠隔教育システムを用いて生徒が協働で企画・運営</p> <p>〈中学1～3年〉 未来の自分発見講座、探究意見交換会      〈中学1年〉 イングリッシュ・スタディ      〈中学3年〉 探究活動成果発表会</p>			
	<p>2 創意工夫のある授業等を通じて、ICTを活用した個別最適化学習を推進し、確かな学力を育成</p>			
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増 〈先取り学習〉高校の内容等の一部を実施（数学、英語） 〈1 単位時間〉深い学びを実現する 55 分授業【中学・高校】</li> <li>○ 新たな発見が生まれる授業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・考え、伝え、共有する場を重視して、プレゼンテーション能力を向上</li> <li>・きめ細かな指導を行う習熟度別学習等（国語、数学、英語）</li> <li>・1 人 1 台端末等の活用による協働学習や個に応じた学習等【中学・高校】</li> <li>・外国語指導助手の重点配置による英語での思考、議論等【中学・高校】</li> </ul> </li> </ul>	高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一人一人の興味・関心や進路希望に応じた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なキャリア形成を支援 教育実習生と語る会、地元企業等による進路希望別ガイダンス</li> <li>・高度な学問への探究心を育成 大学模擬授業、大学・企業・研究所訪問（東京理科大、理化学研究所など）等</li> </ul> </li> <li>○ BYOD による一人一台端末等の ICT を活用した取組例（予定） <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインコミュニケーション等による実用的な英語力の育成</li> <li>・学習活動（SST（Self Study Time）を含む）において蓄積された学習履歴等を活用し、自らの学習を調整する力の育成</li> </ul> </li> </ul>
<p>3 豊かな人間性とコミュニケーション能力を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 複数担任制を導入（中学校）…よりよい人間関係づくりを図るため、定期的な面談と計画的なガイダンスの双方を充実させ、多感な発達段階をサポート</li> <li>○ 異年齢交流の取組…中高合同の学校行事（文化祭、歩く会等）、総合的な学習の時間等で実施 …県内外の中高一貫教育校との交流（スポーツ、文化分野等）、地元小中学校等との交流、常総市主催イベント（千姫祭り等）への参加</li> </ul>				

## 水海道第一高等学校・附属中学校について

### 1 目指す学校像

- 将来を担う人財を育成する学校
- 地域に貢献する学校

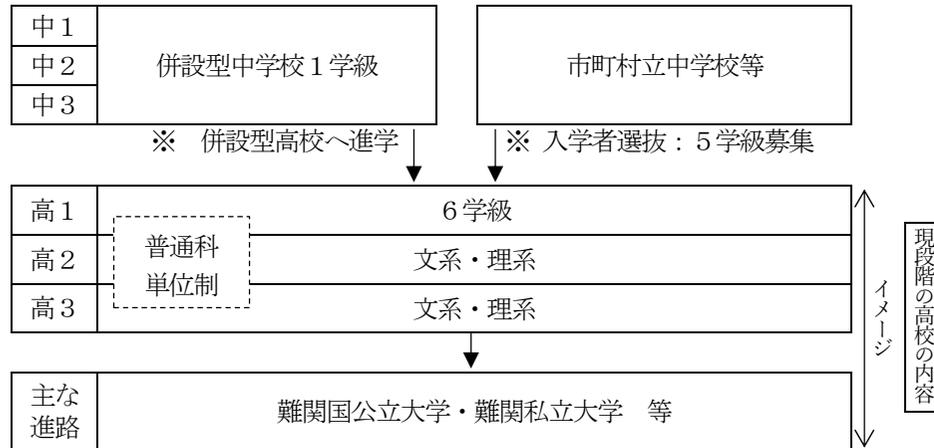
### 2 育てたい生徒像

- 将来の自分に思いを致し、国際社会や科学技術の発展に対して積極的に関わろうとする生徒
- 多様な他者と協働しながら、主体的に知力・体力・豊かな人間性を育むことができる生徒
- 地域の歴史や実態を理解し、豊かな社会の実現と発展に貢献できる生徒

### 3 併設型中学校入学者選抜方法（予定）

- 適性検査Ⅰ（45分間） … 小学校で学習した内容を基に、思考力、判断力及び課題を発見し解決する力などをみる。
- 適性検査Ⅱ（45分間） … 文章や資料を基に、読解力、分析力及び自分の考えを表現する力などをみる。
- 面接（1グループ20分間程度） … 5人程度を1グループとした集団面接とし、学習への意欲や6年間一貫の学校生活への適性などをみる。

### 4 学級の構成（予定）



- 内進生、高入生による混合学級編制を行う（高1から）。  
 〈高1〉 6学級うち、2学級は内進生20人・高入生20人、4学級は高入生40人（予定）  
 〈高2～〉 教育課程や生徒の進路希望、適性等に応じた編制（予定）
- ※ 混合時期や学級編制などは、国の方策（文系・理系の類型にかかわらず様々な科目をバランスよく学ぶことなど）等を踏まえ、今後も検討する。

### 5 生徒の推移（予定）

学年 等 年度	併設型中学校				水海道第一高校					合計
	1年	2年	3年	計	1年	(内、高)	2年	3年	計	
R 4	40	—	—	40	240	(—, 240)	280	280	800	840
R 5	40	40	—	80	240	(—, 240)	240	280	760	
R 6	40	40	40	120	240	(—, 240)	240	240	720	
R 7	40	40	40	120	240	(40, 200)	240	240	720	
R 8	40	40	40	120	240	(40, 200)	240	240	720	
R 9	40	40	40	120	240	(40, 200)	240	240	720	

※ (内)：併設型中学校から高校に進む内進生、(高)：高校から入学する高入生

## 輝け！私たちの未来「探究プロジェクト」

～併設型中学校（1学級）7校（令和2、4年度開校）の特色ある取組～

### <ねらい>

併設型中学校7校の生徒が、自分たちで事業（内容）を企画・立案し、他校の生徒たちとの協働による課題解決を体験することをとおして、

- 問題発見・解決能力を身に付ける。
- 人間関係を形成していく能力、豊かな人間性や社会性を身に付ける。

これらのことにより、将来、地域や世界で活躍するために必要な資質や起業家精神を育成する。

### <内 容> … 遠隔教育システムを導入し、7校の生徒たちが4つの事業を協働で企画・立案

#### ア 未来の自分発見講座（中学1～3年）

本県の施策や課題、未来などのテーマのもと、研究者等による講話や懇談会、7校の生徒たちとの意見交換や交流等をおして、将来の地域や世界で活躍するリーダーとしての素養を身に付ける。

#### イ 探究意見交換会（中学1～3年）

遠隔教育システムを活用し、各地域の課題や研究の進め方などについて意見交換をおして、一人一人の深い学びの実現に資する。

#### ウ イングリッシュ・スタディ（中学1年）

本県のALT等と7校の生徒たちとの英語によるワークショップをおして、高い英語力を身に付けるとともにコミュニケーション能力を高め、プレゼンテーション力を育成する。

また、共同生活をおして、望ましい人間関係を形成し、豊かな人間性や社会性を身に付ける。

#### エ 探究活動成果発表会（中学3年）

3年間で体得した「地域や世界で活躍するために必要な資質や起業家精神」を踏まえ、総合的な学習の時間や教科等横断的な学習で取り組んだ探究活動について英語と日本語で発表し、一人一人が深い学びを実感することで、国際感覚豊かな考え方を養うとともに思考力や表現力などを育成する。